

## 南仏事件情報（2017年6月分）

### （1）殺人，強盗，強姦事件等

●2日（金）夜，トリニテ（アルプ・マリティム県）の自宅アパートで，男が妻の首を絞めて殺害し，逃走した。4日（日），男は逃走先のチュニジアから飛行機でニース空港に戻ってきたところ，憲兵隊に逮捕された。

●2日（金）朝，カンヌ市（アルプ・マリティム県）ロシア地区で，インテリアデザイナーの女性（49歳）が犬の散歩のため自宅を出たところ，何者かに銃で射殺された。同日朝，同市マレシャル・ジュアン通りの駐車中の車内で，男性医師が銃で自殺しているのが発見された。インテリアデザイナーは男性医師宅の改修工事を監督していた。

●7日（水）夜，カルジェス（コルス・デュ・シュッド県）で，麻薬密売に関係していた男（27歳）が自宅にいたところ，何者かに窓越しに射殺された。

●13日（火）午後11時30分頃，マルセイユ市（ブーシュ・デュ・ローヌ県，以下BdR県）アル・ベル地区（11区）のシテで，麻薬密売組織の男（29歳）がスクーターに乗って帰宅して止めようとしたところ，男2名にカラシニコフ銃で頭部を撃たれて死亡した。今年，麻薬密売組織の元締め6名が殺害されており，本件は7件目。

●14日（水）午後10時30分頃，マルセイユ市（BdR県）旧港付近（1区）にあるアパートで，ブラジル人男性（25歳）が自室で何度も刺されて死んでいるのが発見された。部屋は施錠されていた。男性の部屋から大量の大麻が発見された。遺体の硬直状況から死亡推定時刻は遺体発見の数時間前。

●14日（水）午後4時30分頃，ディーニュ・レ・バン（アルプ・ド・オート・プロヴァンス県）で，男性（34歳）が自宅のアパートで死亡しているのが発見された。男性は顔面に暴行を受けたような跡があった。現場付近にいた男（20代）が警察に逮捕され，取調べを受けている。

●18日（日）午後2時30分頃，マルセイユ市（BdR県）レ・ザルナボー地区（14区）で，市警察のバイク部隊がパトロール中に血まみれの男2名が車両に乗っていたため，不審尋問したところ，男らは同所付近で男性を刃物で刺して重傷を負わせていたことが明らかになった。男らは殺人未遂の容疑で逮捕され，車両のグローブボックス内から血まみれの刃物が発見された。

●21日（水）昼頃，マルセイユ市（BdR県）カプレット地区（10区）で，女性（80代）が自宅アパートのロビーに戻ったところ，男2名に現金3千ユーロ入りのバッグを奪われた。男2名は車両で逃走した。女性は銀行で現金を引き出し帰宅途中だった。

●22日（木）午前1時頃，マルセイユ市（BdR県）ジャン・ジョレス広場で，男性（35歳）が音楽祭に参加していたところ，複数の男に腹部を何度も刺され

て死亡した。犯人らは逃走した。

●25日（日）午後11時頃、マルセイユ市（BdR県）ジョリエット地区（2区）路上で、少女（17歳）が同い年の少女に刺されて死亡した。事件前、少女らは言い争いをしていた。解剖により刺し傷は心臓と肺に達していたことが確認された。

●26日（月）午後、エクス・アン・プロヴァンス（BdR県）で、男1名が女性（85歳）宅に侵入し、同女性の頭部をシャベルで殴り、同女性を床に投げつけて窒息させ、バッグを奪おうとしたが、同女性の抵抗に遭い、何も盗らずにテラスから逃走した。同女性は後頭部を負傷した。

●29日（木）朝、フェリセト（オート・コルス県）で、旅行中の男性と別の男が自動車運転中に口論になり、男が男性を銃で撃ち殺した。男には精神的な疾患があり、治療を受けていた。

●29日（木）午前1時30分頃、マルセイユ市（BdR県）ベル・ドゥ・メ地区（15区）で、男性（23歳）がテラスにいたところ、スクーターに乗った男達に猟銃で数発撃たれて即死した。

●29日（木）午後11時30分頃、マルセイユ市（BdR県）サン・バルナベ地区（12区）で、男性が車両（BMW）を運転していたところ、刃物を持った男に脅され、車両を奪われた。男は共犯者1名と車両に乗り、逃走した。

## （2）薬物、銃器事件

●2日（金）、ニーム市（ガール県）で、男性が何者かに銃で足を撃たれて病院に搬送された。犯人が使用していた車両は付近で燃やされていた。

●7日（水）、マルセイユ市（BdR県）ロリエ地区（14区）のシテで、男（26歳）が薬物密売の容疑で警察に逮捕され、大麻2.5kgとコカイン60gが押収された。翌日、同密売人の案内に基づき、警察が同地区にある薬物の隠し場所を捜索したところ、大麻400gとコカイン11kgを押収した。

●8日（木）夜、フヴォウ（BdR県）で、隣人同士が睨み合いになり、片方の男が自宅から銃を持ち出し、相手に向けたため警察に逮捕された。以前にも両者の間で同様の事件が発生している。

●16日（金）夜、マルセイユ市（BdR県）13区と14区で、警察による薬物密売組織に対する一斉摘発が行われ、容疑者9名（27歳から39歳）が殺人準備の容疑で逮捕された。複数のアパートからカラシニコフ銃4丁及び自動式拳銃3丁等が押収された。

●16日（金）午後、モンペリエ市（エロー県）グラモン地区にある葬儀場付近で、男性が何者かに銃で足を撃たれて負傷した。犯人は徒歩で逃走した。

●17日（土）マルセイユ市（BdR県）ヴェルダン広場（1区）付近で、男性（49

歳)が男3名(40歳, 47歳, 51歳)に襲われ, 現金50ユーロとヘロインを奪われた。男3名は駆けつけた警察官に逮捕された。

●19日(月)午前1時頃, マルセイユ市(BdR県)サン・ルイ地区(15区)で, 警察が赤信号無視をした車両を停止させたところ, 車内から大麻の臭いがした。警察官が車内検索をしたところ, 車内から大麻5.5kgと現金約3万2千ユーロを発見した。運転手は逮捕された。

●21日(水), マルセイユ市(BdR県)カンパーニュ・ラルス(14区)のシテで, 警察の一斉摘発により6名が麻薬密売容疑で逮捕され, 大麻1kgと現金800ユーロが押収された。3ヶ月前から警察の内偵捜査が行われていた。

### (3) 傷害事件

●7日(水)午後4時15分頃, サン・ヴィクトレ(BdR県)の魚屋で, 店主が店にいたところ, マリニャム(BdR県)の同業者親子が現れ, 「牡蠣の販売をするな。この地域の専売権は自分が持っている。火をつけるぞ。」と店主を脅した。店主が親子を店から押し出そうとしたため, 息子が店主を殴打し, 倒れた店主を足蹴りして負傷させた。親子は警察官に逮捕された。

●12日(月)夕方, マルセイユ市(BdR県)プロンビエル地区(3区)で, オートバイを運転していた男性(26歳)がスクーターに乗った少年2名(16歳と17歳)に襲われ, 刃物で背中と太腿を計3回刺されたが, 少年1名を捕まえた。男性は重傷を負ったが, 命に別状は無かった。14日, 逃走していた別の少年1名も警察に逮捕された。

●18日(日)午後9時頃, ラロク・ティム・ボ(タルヌ・エ・ガロンヌ県)で, 農夫(58歳)が大麦の収穫作業をしていたところ, スクーターに乗って通りがかった男に突然刃物で数回切られ, 重傷を負った。一緒に作業をしていた男性が農夫を助けた。

●21日(水)夜, エクス・アン・プロヴァンス(BdR県)で, 4, 5人のグループが犬を連れてマルセイユ行きのバスに乗ろうとしたところ, バスの運転手が同グループに降車するよう求めた。運転手が運転席を離れ, 同グループをバスから降ろそうとしたところ, 突然同グループに襲われ, 頭部, 腹部及び足を負傷した。

●21日(水)夜, ニース市(アルプ・マリタイム県)で, 少年(17歳)が友人の少年(19歳)に刃物で刺されて負傷した。

●19日(月)午後, マルセイユ市(BdR県)ボメット(9区)の刑務所で, 看守2名が囚人1名に食事用ナイフで切られて手と前腕に軽傷を負った。囚人はすぐに取り押さえられた。囚人は自分が収容されている房に不満を持っており, 以前も別の襲撃事件を起こして懲戒房に入っていた。

#### (4) 窃盗事件

- 15日(木)午前1時30分頃, マルセイユ市(BdR県)サン・ジョセフ(15区)路上で, 盗難バイクに乗っていた男2名が警察に発見され, 逮捕された。
- 15日(木)夜, モンペリエ市(エロー県)パイヤド地区で, 何者かが学校に侵入し校舎内を荒らした。同校では同様の被害が昨年6月から続いており, 今回で10回目。保護者や児童が同校前に集合し, 学校や市に改善を求めた。
- 18日(日)午前5時頃, マルセイユ市(BdR県)サン・ルイ地区(15区)で, 覆面をした男3名が眼鏡販売店に侵入し店内を荒らし逃走した。
- 18日(日)午前9時30分頃, マルセイユ市(BdR県)コルニッシュ・ケネディ通り(7区)で, 男(31歳)が駐車中の車両ドアをこじ開けようとしていたところ, 付近住民に通報され, 警察に逮捕された。
- 21日(水)午後6時30分頃, マルセイユ市(BdR県)6区の地下鉄カステランヌ駅構内で, 男2名が若い男性の財布を盗もうとしたところ, 男性に気づかれ, 男1名(29歳)が取り押さえられ, 警察に引き渡された。

#### (5) 交通事故

- 1日(木), セルヴィエ・エ・ラボム(ガール県)で, 車両の衝突事故により3名が負傷した。
- 9日(金)午前7時頃, ロニュ(BdR県)の幹線道路で, 男性(70代)が車両を運転していたところ, 道路脇の無人の小屋に衝突し, 男性は死亡した。
- 11日(日)午前4時30分頃, シャトールナール(BdR県)で, 少年(14歳)が車両を飲酒運転して女性(59歳)が運転していた別の車両に追突し, 女性は死亡した。少年の運転していた車両に継父, 母親と幼児(生後1年半)が同乗していたが, 継父と母親は飲み過ぎていたため, 少年が運転をした。少年は軽傷, 継父と母親は重傷を負い, 幼児は重体。
- 13日(火)午後10時30分頃, ウバエ渓谷(オート・ザルプ県)付近路上で, 男性(64歳)が妻(68歳)を乗せて車両を運転中, 路外に逸脱し, 2人共死亡した。
- 14日(水)午後7時40分頃, マルセイユ市(BdR県)オグスタン・オベル通り(9区)で, 横断中の男性(39歳)がスクーターに撥ねられた。男性は消防により病院に搬送されたが, 重体。スクーター運転手は逃走した。
- 24日(土)午後11時30分頃, マルセイユ市(BdR県)マル・パセ地区(13区)で, スクーターに乗っていた男性(34歳)が信号無視した車両に衝突され死亡した。車両を運転していた男(36歳)は酒気を帯びており, 警察に逮捕された。

●28日（水）午後、サン・ダルマ・ル・セルヴァジュ（アルプ・マリタイム県）の道路で、英国人男性がオートバイを運転していたところ、落ちてきた岩が頭部に当たって死亡した。

●29日（木）午後11時20分頃、マルセイユ市（BdR県）リヨン通り（15区）で、スクーターに乗っていた少年（17歳）が車両に撥ねられ、重傷を負った。

#### （6）火災事案

●4日（日）午後3時30分頃、マルセイユ市（BdR県）レ・クロット地区（15区）のスクラップ置き場で、火災が発生したが、人的被害は出なかった。

●6日（火）夜、イストル（BdR県）で、森林火災が発生し、約10数ヘクタールが焼失した。

●17日（土）朝、ソルグ（ヴォークリューズ県）にある工場のポリエステル樹脂の貯蔵場所で火災が発生した。ミストラルに煽られ火勢が強まったため、多数の消防士が消火活動を行った。

●19日（月）午後、イストル（BdR県）で、森林火災が発生し、約2ヘクタールが焼失した。

●26日（月）朝、マルチグ（BdR県）で、森林火災が発生した。最近、森林火災が増加しており、当局による監視が強化されている。

#### （7）その他

●8日（木）、カシ（BdR県）アン・ヴォのランクで、人骨と衣服が散歩をしていた人達に発見され、消防により法医学研究所に運ばれた。

●10日（土）午前中、ジソナクシア市（オート・コルス県）にある同市長の娘の邸宅建設現場で作業員により爆発物が発見された。憲兵隊の捜査により、同爆発物は第二次世界大戦時の砲弾と判明。

●14日（水）正午、難民候補者84名がニース市（アルプ・マリタイム県）に到着した。彼らは12日（月）午前9時30分頃、ブレユ・スール・ロヤ（アルプ・マリタイム県）を出発して歩き続けた。彼らの国籍はスーダン、エチオピア等。

●16日（金）午後10時頃、マルセイユ市（BdR県）の地下鉄（ブーゲンビルーロン・ポワン・プラド間）車内で、精神に障害を持つ男性が鉄の棒を振り回し、ガラス窓等を割った。地下鉄はジュル・ゲスト駅で緊急停車し、男は警察に取り押さえられた。乗客に怪我は無かった。

●18日（日）、エクス・アン・プロヴァンス（BdR県）で、幼児（3歳）が自宅のプールで溺れたが、叔母に救助され、意識を取り戻した。以前、叔母は消防で救急法を学んでいた。

- 18日（日）午後4時頃、マルセイユ市（BdR 県）リウ島のカラックで、男2名が密漁の容疑で警察に逮捕された。彼らは個人消費の目的で密漁をしていた。
- 20日（火）午前3時頃、マルセイユ市（BdR 県）ボメット地区（9区）の刑務所で、囚人1名（30代）が脱獄した。同日午前7時15分頃、囚人が茂みに隠れていたところ発見され、逮捕された。
- 22日（木）、ラ・セーヌ・シュール・メール（BdR 県）で、幼児（5歳）が炎天下の車両内に閉じ込められ、意識不明の状態で見つめられた。検事によると、母親が車外で昼寝をしている間に幼児がおもちゃを取りに車内に戻ったところ、外に出られなくなったもの。
- 25日（日）午後5時30分頃、サント・クロワ湖（アルプ・ド・オート・プロヴァンス県）で、バカンスに来ていた中国人の大学生（24歳）が岩から湖に飛び込み、死亡した。同所での湖への飛び込みは禁止されている。
- 29日（木）、カヴァレール（ヴァール県）の住宅地で、第二次世界大戦時の米国製の不発弾が見つめられた。同不発弾は自然爆発の危険性は無く、市当局に回収された。

※ ここに掲載した事件は新聞等の公開情報をもとにまとめておりますが、掲載した事件以外にも日々各種事件が発生していることを申し添えさせていただきます。